



栗ガ丘幼稚園創立 40 周年記念ゆうぎ会



雁田山希少種シリーズ

【キリンソウ ベンケイソウ科】

長い茎の先の黄色い花の姿をキリンに見立てた。雁田山では、きわめて貴重。

栗ガ丘 記・清水照雄

- 年頭のあいさつ..... P2
- 委員会活動報告..... P3
- 11月会議..... P4・P5
- 議員研修等..... P6
- 一般質問 (13名) P7
- 小学生議会傍聴感想文..... P21
- 傍聴記・学生が語る未来の小布施..... P24

学生が語る未来の小布施!



パフォーマンスワークショップに参加して

栗ガ丘小学校6年生
石黒 優梨子

私は7月ごろからパフォーマンスワークショップに参加しました。ワークショップでは、

小布施のお祭りや行事で発表する、「おぶせうた」のダンスパフォーマンスの練習を通して表現の楽しさを学びました。

その中で私は「センセイとダンナさま」という演劇にチャレンジしました。この演劇は、昔、葛

傍聴記

大人の責任



雁田山の裾に、私の美術館を開設したのが縁で、十一月議会を傍聴させて頂きました。

二日間行われた議会の後半を聴いたのですが、前半も聴くべきでした。美術館のある雁田山は土石流の警戒地区に指定されていて、議題が上がっていたからです。

後継者不足、道路整備と交通安全対策などが議題に上がり、どう対応するのか、問題は山積みです。

千曲川と美しい山々のある小布施町。豊かな農業の町、高い文化の町、花とアートいっぱい魅力的な町を作るのは大人の責任です。

議場はもちろん禁煙です。討議中の中座はトイレなら問題ないのですが、健康かつ長寿を目指す時代では、医療費抑制も課題で、その解決策の一つとして喫煙者を減らしていく取り組みも、役所、議員が率先しておやり下さることを願います。

飾北斎と高井鴻山の出会いを書いたお話で、6年生3人で演じました。「3人でやってみない?」と言われた時はすごくびっくりしました。けれど、こういう機会はなかなかないなと思ったので初めてチャレンジしました。ワークショップの先生で「センセイとダンナさま」のきやく本を書いてくださった青木さんが代表している劇空間夢幻工房の舞台は5年生と6年生の夏に出たことがあり、前にもたくさんお会いして

いたので、練習も楽しくできました。青木さんは、一つ一つのセリフの言い方から顔の表情まで教えてくださいました。みっちり教えてくださったおかげで、最初の不安が少しずつ消えました。

発表の中で一番心に残っているのは小布施ハイウェイオアシスでの発表です。初めてステージに立った時、見ているお客さんに楽しんでもらえるように精いっぱい演じました。舞台が終わるとお客さんからたくさん拍

手がもたらえたのでとてもうれしかったです。その日は、「センセイとダンナさま」の他に、「おぶせうた」という曲に合わせてダンスの発表もありました。みなさんと一緒におどれて良かったです。

イラストレータ・絵本作家
藤岡 牧夫

編集後記

町制60周年という節目は次へのステップでもあり、議会だよりには住民の声、姿を載せていただいております。表紙には大きく次世代への元気な小布施っ子を、左下には小布施唯一の里山雁田山の希少種の紹介を、裏表紙には若者の声(学生が語る未来の小布施)と、さらには熟年者が見た厳しくも温かみのある議会傍聴記と各年代層を網羅した議会だよりを願ひこれからも多くの声を大切にしてまいります。

【表紙の写真】
栗ガ丘幼稚園のゆうぎ会風景
ゆり組
「めっきらもっきらどおんどおん」

発行責任者	長 関谷 明生
議長	長 関谷 明生
議決委員	委員 長 原 勝巳
	副委員長 山岸 裕始
	委員 小林 一広
	委員 富岡 信男
	委員 川上 健一
	委員 大島 孝司
	委員 関 悦子

総務産業常任委員会

■条例の改正

- ◆小布施町組織条例……………全員挙手
3部門体制から5課制に改正（平成27年4月1日）
・総務課 ・企画政策課 ・健康福祉課
・産業振興課 ・建設水道課

- Q 3部門から5課制にした理由は。
- A 部門の枠を超えて連携していくため。部門のよいところは残す。
- Q 1係あたり何人を想定か。
- A おおよそ3～4人を想定している。
- Q 新しく設置する係長との整合は。
- A 部門の長が課長、グループリーダーが係長となる。職員の士気があがるよう考慮する。
- ◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例……………全員挙手
人事院勧告に基づき、期末手当の改正を行うもの
- ◆特別職の職員で常勤の物の給与に関する条例の一部を改正する条例……………全員挙手
- ◆小布施町職員の給与に関する条例及び一般職の任期付き職員の採用に関する条例の一部を改正する条例……………全員挙手

■平成26年度一般会計補正予算（第5号）（第6号）

- ◆平成26年度一般会計補正予算（第5号）（第6号）……………全員挙手

- ◎衛生費
- ◆低炭素化推進調査事業補助金 ……………3,000千円
- Q 低炭素化推進事業調査事業の内容は何か。
- A 環境庁の補助を得て、自然再生エネルギーの活用によりCO₂削減を行うための調査事業実施はア・ラ小布施で行う。松川の小水力、逢瀬神社の水路等で低炭素化事業の調査を行う。
- Q 何カ年の事業か。補助率はどうか。
- A 単年度事業で10/10です。
- ◎弁償金
- ◆代行処理求償金 ……………500千円
条例制定後初めて実施される行政代執行に係る費用
- Q 求償金とあるが返済の見込みは。何年を予定か。
- A 返済意思は確認済み。5年で60ヶ月を見込む。
- Q 冷蔵庫の野積みは怎么样了のか。
- A 本人と会えず、話し合いができていない。

11 月 会 議



区民ボランティアによる住宅敷地内樹木伐採の実施風景

- ◆平成26年度下水道事業特別会計補正予算
7,194千円 ……全員挙手
- Q 時間外勤務手当を50万円補正した理由は。
- A 一人分の時間外勤務手当です。
- ◆平成26年度小布施町農業集落排水事業特別会計補正予算
167千円 ……全員挙手
- ◆平成26年度小布施町水道事業会計補正予算（第2号）
313千円 ……全員挙手
- ◆平成26年度小布施町水道事業会計補正予算（第3号）
12,629千円 ……全員挙手
- Q 駒場水源のかなりの水量を見込んでいるが、これで工事は終了か。
- A 一期が終わり、二期目に入りこれが終われば終了です。
- ◆平成25年度（繰越事業）農山漁村地域整備交付金（農業集落排水）機能強化雁中地区処理施設機能強化工事請負契約の変更 増額3,780千円 ……全員挙手
- ◆平成26年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
1,674千円 ……全員挙手
- ◆平成26年度小布施町介護保険特別会計補正予算（第3号）
528千円 ……全員挙手
今回は、人件費の補正のため国民健康保険特別会計（第3号）・介護保険特別会計補正予算（第3号）も総務産業常任委員会で審議しました。

社会文教常任委員会

- ◆「小布施町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」について……………全員挙手
- Q 来年4月1日からの施行だと時間がないが、町民への周知方法は。
- A 町報、ホームページにより分かりやすく伝える。
- Q 平成27年度に幼稚園を増築するとの事であるが、国庫補助金は。
- A 補助対象事業をできる限り活用する。
- ◆「小布施町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」について……………全員挙手
- Q 小布施町でも将来このような施設が考えられるということか。
- A それらを見据えたものである。
- ◆「小布施町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」について……………全員挙手
- Q 現在行っている町の事業は、この条例の基準に適合しているのか。
- A 現状は基準に適合している。
- Q 第13条の衛生管理の面で、インフルエンザ等が発生した場合のための個室等を造る予定は。
- A 今後検討していく。



エンゼルランドセンターの新築現場で子育て支援施策の充実を望む親子さんたち

- ◆「小布施町国民健康保険条例の一部を改正する条例」について……………全員挙手
- ◆「平成26年度小布施町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）」について 55,248千円 ……全員挙手

- Q 基金を取り崩すことになった要因は。
- A 急激な医療費の上昇による。
- Q 健康増進のための啓発や事業等を行っているが、その効果は。
- A 今後も継続した取り組みにより効果の拡大を図る。
- ◆「平成26年度小布施町後期高齢者医療特別会計補正予算」について 3,779千円 ……全員挙手
- ◆「平成26年度小布施町介護保険特別会計補正予算（第4号）」について 3,911千円 ……全員挙手

政策立案常任委員会

- 3件の陳情を審査
- ◆「手話言語法制定」を求める意見書の提出を求める陳情書……………全員挙手
- ◆安心安全の医療介護の実現と夜勤改善大幅増員を求める陳情……………挙手多数
- ◆介護従事者の処遇改善を求める陳情書……………挙手多数



円卓で議員間討論を活発に行っている様子

議会広報常任委員会

- 平成25年度議会報告会&意見交換会を3回開催しました。皆さまからいただいたご意見を政策に活かしていくために、議会広報常任委員会で取りまとめ、下記事項について、政策立案申出書として提出しました。
- ◆政策立案に関する申出書
- ・小布施町の人口増・定住促進を
- ・太陽光パネルの設置に対し景観を損ねないような基準の設置を

人事案件

- ◆固定資産評価審査委員会委員の選任について……………全員挙手
中込良雄（東町）

ここが聞きたい？

12月会議 一般質問

目次

川上 健一8
 ①信号機のない交差点の事故対策は
 ②雁田山は大雨による土石流の心配はないか

小淵 晃9
 ①若い世代の定住促進施策の充実を

関 悦子10
 ①子育て支援の充実
 ②高齢者の火災予防

小林 茂11
 ①公共施設等の「総合管理計画」の策定状況と体制は

渡辺 高12
 ①マレットゴルフ場の整備・建設について

山岸 裕始13
 ①雨水浸透樹の効果は
 ②来年度予算の考え方は

大島 孝司14
 ①健康のためのウォーキング、サイクリングの推進と、安全な環境づくりを

小林 正子15
 ①アベノミクスで町民の生活が苦しくなっています
 ②自助困難になっている。万全の除雪対策を

原 勝巳16
 ①雁田山雁田地区緩衝帯作業について
 ②北陸新幹線延伸に合わせ更なる小布施町づくりについて

小西 和実17
 ①国道403号整備の今後について

渡辺 建次18
 ①空き家対策としての相談体制と助成や激変緩和策
 ②不審者対策としての防犯体制
 ③「シルバー安全安心カルテ」の導入は

小林 一広19
 ①IPCCの第5次統合報告書に照らし小布施町が実際に行っていることは

富岡 信男20
 ①都住駅周辺の整備について

平成27年度 予算要望書

町議会では、小布施町の更なる発展を目指すために議員間で討議を重ね、平成27年度の予算編成にあたり、下記のとおり要望事項を取りまとめ、町に要望しました。

記

- 経年劣化している公共施設の修理、修繕等を計画的に進めるための整備計画を策定されたい。
- 東京理科大学との協定は10年になるが、総括を行い今後の方針を示されたい。
- 交通弱者支援の町内巡回バスは試行結果により中止されたが、引き続き他の手段を検討するなど、新しい地域公共交通の研究を進められたい。
- 町民の健康増進のために各種事業を推進するとともに、マレットゴルフ場やゲートボール場などの早期建設に努められたい。
- 振興公社の自立をめざすため、事業の検証や廃止を含めた見直しを行うとともに、振興公社の自主財源確保に努められたい。
- 公共施設の利用状況などを把握し、不利益、不必要な施設の統合、廃止などを検討されたい。
- 熊による人的被害が県内市町村で発生しており、当町でも目撃情報が寄せられている。農作物に対する有害鳥獣駆除を実施するとともに、人的被害への未然防止のための施策を講じられたい。

議員研修等

小布施町議会では議員活動の一環として他市町村議員との交流を図り、意見交換等を行っております。また、町内各団体との懇談等も積極的に行っています。下記に一部を紹介します。

●11月11日（火） 小布施町公民館講堂
『中野市・山ノ内町・小布施町議会議員交流会』



3市町議会議員が相互の交流を深めるとともに、地域の課題や情報を共有し、地域の発展に寄与することを目的に毎年開催しています。

○講演会
演題：商店街の活性化について
講師：佐久市岩村田本町商店街振興組合
代表理事 阿部眞一氏

●11月13日（木） 須坂市古城荘
『須高市町村議会議員研修交流会』



自然災害による被害が増している中、今回は気象事情について学びました。

○講演会
演題：最新の気象事情について
講師：長野県気象台
観測予報官 林久高氏

●11月17日（月） 長野県庁講堂
『第10回長野県地方自治政策課題研修会』



銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～の活用と、人口減少社会を見据えた今後の方向に対する考察を深めることを目的に開催されました。

○講演会
演題：「銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～の活用について」
講師：株式会社umari
代表取締役 古田秘馬氏

○講演会
演題：「ストップ少子化・地方元気戦略について」
講師：政策研究大学院大学政策研究センター
所長 森地茂氏

●11月28日（金） JA須高小布施支所
『小布施土地改良区理事と議会議員との懇談会』



小布施土地改良区6地区の畑地かん水事業についての問題点、またストックマネジメント工事の進捗状況や11月下旬の地震の被害について報告を受け、解決に向けての意見交換会を行いました。



川上健一 議員

信号機のない交差点の事故対策は 危険な交差点は、地域の協力を得ながら 改良に取り組んでいきたい

(八代総括参事)

Q つい最近、雁田地区の信号機のない交差点で、車輛の追突事故が発生し、しかも10月中だけで3件続けて起きています。ちなみにこの交差点では、昨年と今年の2年間だけで8回もの事故が発生しています。

このような事故は、六川の交差点でもしばしば起きております。



事故が多発している雁田地区の交差点

A これまで信号機のない交差点では、大きな人身事故は起きなかつたかもしれませんが、今後は小学生や中学生が巻き添えになることが大変心配されます。事故が多発する信号機のない交差点については早急に交差点の形状等の改善をすべきと思うが、改善の考えは。

A 事故が多発する危険な交差点は、警察等関係者と相談し、地域の協力を得ながら交差点の改良に取り組んでいきたい。

Q 町外の車が一時停止の標識や道路標示に気づかず、事故になる事もあり、標識や道路標示についても改善が必要と思うが。

A 一時停止の標識は、公安委員会が設置・警察と現地

確認する中で実施してきている。雁田地区の交差点の場合、中野方面からの通過者が多いと思われる。桜沢・延徳地区の通過者への一時停止の呼びかけ等も必要では。

A 一時停止の看板の改修や停止線・交差点のカラー舗装化を実施済。今後の対策として、町は岩松院線に交差点標識を設置する。また、事故は通勤者というよりも観光客が絡む事故と聞いている。

Q 雁田山は大雨による土石流の心配はないか
町総合防災訓練に合わせ土砂災害を想定した訓練を実施
(山崎リーダー)

Q 今年の8月広島で起きた土砂災害は、行方不明51人、

死者39人と大変な災害でした。町には雁田山があり、土石流が心配です。土石流などの程度のことを想定しているのか。

A 土砂災害警戒区域の中には、美術館1、寺院2、工場・住宅が4あり、家屋の損害、人命の危機、農地の荒廃等予想される。山裾から長い所で100メートルほどの所に被害が及ぶと予想している。

Q 避難勧告・避難指示を出す目安となる雨量は。
A 避難勧告・指示は雨量のみで発令されず、県と長野地方気象台が発表する土砂災害警戒情報を参考とし、現地情報・現地確認により土石流の危険性が高いと判断された時に発令される。



小淵 晃 議員

若い世代の定住促進施策の充実を

答 町を挙げて取組んでいきます

(市村町長・総括参事)

Q 我が国の人口は1億2806万人(平成22年の国勢調査)で「少子高齢化」が進んでおります。加えて、地方で育った若者が都市に転出するので、地方

の65才以上の「老年人口」の割合が高まり、この傾向は小布施町も同様で今後より進みます。よって、町内で生まれ・育った若者には小布施に出来る限り残って頂き、加えて、田舎ぐらしに魅力を感じる若い世代には、小布施に来て住んで頂くことが喫緊の課題です。

の確保のために苦勞をされております。全国の中小から小布施を選んで移住された若い世帯です。行政は担当だけでなく、役場の部門の垣根を超え庁内全体・全職員で対応すべきです。

また、地域の皆さんのご協力を頂き「オール小布施のサポート体制」の確立こそ、今強く求められています。

A 日本全体が人口減少社会に突入しており、小布施町も例外ではありません。

自治体・コミュニティが維持されていくこと、また現在の町の活性化を維持し、経済力を高めていくためにも、若い皆さんのUターン・イターンの定住促進を全力で挙げて進めることは、町の施策と

して最重要課題の一つだと強く認識をしています。定住促進には町で様々な制度・方策を立てて進めています。充分とはいえず、更に役場職員、全員が担当という意識を持ち行動する必要があります。(市村町長)

定住者の住居を確保のため「空き家バンク」の開設等で応援。(田中総括参事)

新規就農者の住宅、農地、農業機械、作業場の確保を支援。(八代総括参事)

子育て環境の充実と福祉・健康増進事業の推進でサポート。(竹内総括参事)

子育て支援と、特色ある教育、幼・保・小・中の一貫教育、教育環境の充実で支援。(池田総括参事)



空屋がリフォームされ新規就農者の住居(六川)

田舎ぐらしに魅力を感じる若い世代には、小布施に来て住んで頂くことが喫緊の課題です。小布施町には現在7名の若者が、「新規就農」のため町外から転入され頑張っています。しかし、初めての土地での生活をして、農地・作業所・農業機械など

自治体・コミュニティが維持されていくこと、また現在の町の活性化を維持し、経済力を高めていくためにも、若い皆さんのUターン・イターンの定住促進を全力で挙げて進めることは、町の施策と



関悦子議員

子育て支援の充実

答 「こども園」の運営開始を目指し、保育サービスの充実を図る

(富岡推進幹)

Q 子育て支援は少子化対策、若者の定住促進、地域の活性化を推進する上で、大きな課題であり、また、魅力的な町づくり、住んでみたい町づくりにとって欠かせない重要な施策である。

本年度、エンゼルランドセンターの改築が行われているが、完成後は就学前の子どもと、保護者同士の触れ合いと交流の場がさらに充

実することが期待される。

(1) 平成24年度の町政懇談会で、「保育園・幼稚園・エンゼルランドセンターの将来計画について」の話があり、「平成28年度から「こども園」の運営を開始する」という説明があったが、その進捗状況は。

(2) 現在2人の子どもを保育園に預けている母親が、3人目の出産、育児のため家にいたら、保育園から預けている2人のうち未満時の子どもの退園を依頼された。このようなケースこそ支援が必要と思うが、なぜ退園せざるを得ないのか。

(3) 来年度の入園希望者は全員入園することが出来るのか。

A (1) 平成28年度から幼稚園、保育園を「認定こども

園」として運営していく予定です。また、「子ども・子育て支援計画」を策定するとともに、「わかば保育園の増築」・「エンゼルランドセンターの建設」・「栗ガ丘幼稚園の充実」により、園児の受入れ体制を充実する。

(2) 今後は、保護者の要望に沿うように努め、信頼される保育園を目指す。

(3) 現在、全員入園できる見通しである。今後は、より弾力的な運営ができるように「こども園」構想のため施設整備、体制づくりを進める。

高齢者の火災予防

一層の充実を図る

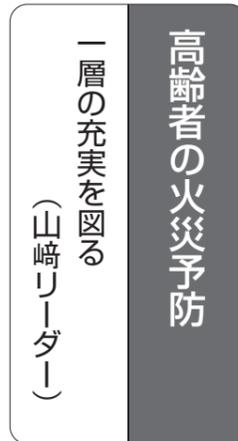
(山崎リーダー)

Q 火災による死者のうち70%は、65以上の高齢者である。火災は死亡事故に繋がり、また、近隣を巻き込んだ大きな被害に繋がる。

町は「住宅用火災報知機」の普及に取り組んでいるが、一層の取り組みが期待される。

(1) 火災報知機の設置状況は。
(2) 火災信号を自動的に通報する「火災安全システム」の導入は。
(3) 比較的安全と言われている電磁調理器の普及は。

A (1) 町内の設置状況は73%。引き続き普及に努める。
(2) 今後、検討を進める。
(3) 個別対応が必要。今後、関係者との連携、相談体制を充実する。



みんな仲良し明るい未来に



小林茂議員

公共施設等の「総合管理計画」の策定状況と体制は

答 財政担当部署が中心で平成27年度中に策定したい (市村町長)

Q 総務省が今年4月、各地方公共団体に対し「公共施設等総合管理計画」の策定を要請するとともに策定に当たっての指針を出しました。この計画策定に当たっては、インフラ長寿命化基本計画の定める事項に加え、①財政運営の継続性、②将来的なまちづくり、③国土強靱化、④民間投資の促進を重要ポイントと位置付けています。

3年前の3月に発生した東日本大震災による教訓から、大規模自然災害から人命を最大限守り、社会経済の致命傷を回避するとともに被害から迅速に回復する社会システムの構築が急務であること。更に、2年前の12月に起きた中央自動車道笹子トンネルの天井板落下事故の反省から地方公共団体に

においてもインフラ長寿命化計画策定が併せて求められている経緯があります。このスケールの大きい計画の進捗状況と体制は。

「公共施設等総合管理計画」の策定に必要な期間はどの程度見込んでいるのか。

A できるだけ平成27年度中に策定する。建物関係の公共施設は107カ所。今年度、修繕箇所は43カ所中19カ所を修繕すべきものとした。

Q 計画策定の進め方は、財政運営の継続性、国土強靱化、将来的なまちづくり等について、同じテーブルで議論するのか。計画策定のための担当部署は、

A 国土強靱化基本計画やインフラ長寿命化基本計画の内容を網羅し、まずは国が示した

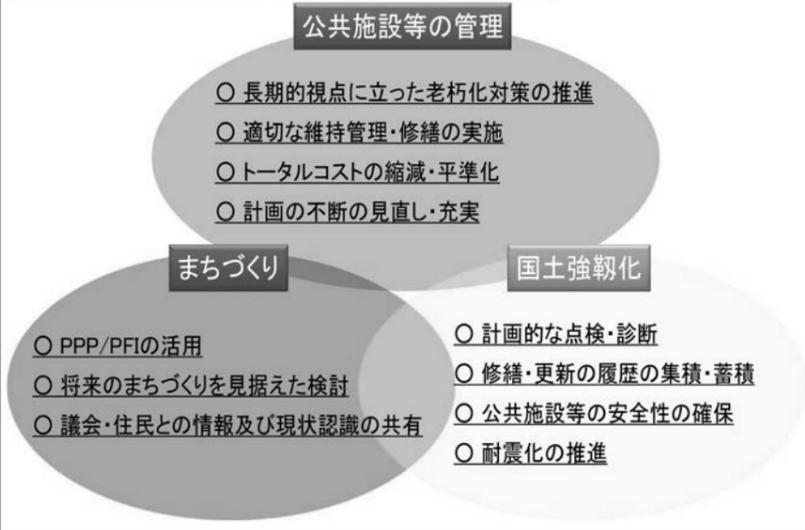
「計画策定に当たっての指針」に沿って進める。それぞれが関連する計画なので一体的に考える。担当部署は、財政担当部署が行う予定である。

Q 専門家、外部機関や住民参加をどの様に考えているのか。

A 技術的判斷に専門的知識を要することなどから専門家、外部機関への委託も検討する。住民の皆さんには、施設そのものの必要性についてご意見を伺う。基本構想

公共施設等総合管理計画策定指針の概要②

公共施設等総合管理計画に基づく老朽化対策の推進イメージ



総務省のHPから「公共施設等総合管理計画策定指針の概要」イメージ



渡辺 高 議員

マレットゴルフ場の整備・建設について

答 総合的に検討すべき町施策の一つの課題と考えます (久保田副町長)

Q マレットゴルフ協会から「狭すぎてプレーが十分にできない」「いつも町外での開催になり肩身が狭い」との声も上がっている。こうした事態をどうみているか伺いたい。

A 健康づくりや相互の親睦・交流などの効果とコースの新設に係る費用と財政状況など、いろいろな要素を総合的に検討していくべき町施策の一つの課題と考えています。

Q 候補地について検討した結果、現在この問題はどうか伺いたい。

A 具体的な取り組みとして、松川端有効活用を考える会の代表の方、飯田、大島自治会の役員の方々と話し合いをしてきています。

現段階では、小布施総合公園臨時駐車場の東側の飯田・大島区有地について松林を保全しながら、自然に親しむ公園的な活用を検討しています。マレットゴルフ場も活用方法の候補の一つと考えています。

Q 町議会の要望書でも「マレットゴルフ場建設」を求めている。来年度予算への計上など対応について伺いたい。

A マレットゴルフ場の建設については、新設に必要な費用と町の行うべき多くの事業の中での優先度など、様々な観点から総合的に検討していかなければと考えます。



マレットプレー風景



山岸裕始 議員

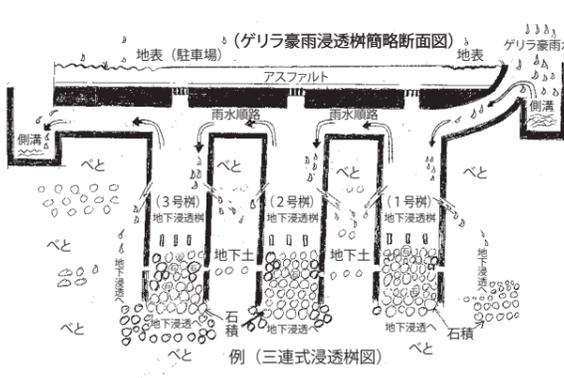
雨水浸透柵の効果は

答 水害の確率は小さくなっており、効果が上がっている (八代総括参事)

Q 小布施町では水害の軽減のために一昨年より、雨水浸透柵の設置を進め、町内4カ所に設置をされています。

(1) 1基当たりの浸透量は。
(2) 水害の軽減のためのどのような効果があがっているか。
(3) 今後の設置の予定は。
(4) メンテナンスの方法・予定
(5) 地質調査はしたのか。
(6) 水が下流で吹きださないように、水を逃がすための井戸(集水井)が必要という専門家もいるが。

A (1) 松村駐車場では12m³の満水状態から15分で浸透したので1時間辺り48m³の浸透と貯留の12m³を合わせ60m³の能力を發揮。
(2) 松村駐車場では昨年の大雨の際に15分間下流部での溢水を防いだ。



雨水浸透柵イメージ

Q 来年度予算の考え方は限られた予算の中で前向きにつくり直す(田中総括参事)

A 例年、小布施町では新規事業を行っています。例えば平成26年度の「ここに使いますことしの予算」の重点施策のページを見た時に「新規事業」としてあげられているものが11事業「拡充事業」としてあげられているのが、14事業あります。住民のニーズでこのような事業が行われるのはありがたいこと。しかし、人員・予算も限られた中で事業だけが増え続けていくと、一つ一つの事業が効果的に行われなくなる恐れがあります。真に必要な事業に絞り人員・予算を充てていく必要があると考えます。新規事業を立ち上げると同じように、事業

を止めていくことも大切ということとです。またそのために、行政だけでは出来ないことを町民に理解や協力を求めていくことも必要です。
(1) 来年度予算の策定にあたり、町の方針や考え方は。
(2) 予定している新規事業また廃止、または休止していく予定の事業は。

A 目標を立て、単に前年踏襲の予算にならないようにしていく。国の動向にも注目し、新規・既存事業への活用をはかる。限られた予算の中で多様化する住民の皆さんの期待にこたえるためには経費の削減・改良だけではなく、新しく発想を取り入れて前向きにつくり直すことも必要。そのために住民や専門家の協働により事業実施の効果を下げないようにしていく。



大島孝司 議員

Q

日本は世界有数の長寿国であり、その中でも長野県民の平均寿命は男女とも日本一であります。更に日本一の長野県の中においても、小布施町はトップグループにあります。そんな小布施町だからこそ、更に健康で長寿になる施策を進めるべきです。

健康のためのウォーキング、サイクリングの推進と、安全な環境づくりを

答 町内の危険個所の解消に努めてまいります

(畔上リーダー)

Q

今年度、「おぶせスタデイ」400万円、「ウォーキング健康教室」100万円の予算計上がされていますが、それぞれ単独事業としてではなく、総合的に、健康寿命という観点から実施すべきと考えますが、見解を伺います。

今年度、「おぶせスタデイ」400万円、「ウォーキング健康教室」100万円の予算計上がされていますが、それぞれ単独事業としてではなく、総合的に、健康寿命という観点から実施すべきと考えますが、見解を伺います。

今年度、「おぶせスタデイ」400万円、「ウォーキング健康教室」100万円の予算計上がされていますが、それぞれ単独事業としてではなく、総合的に、健康寿命という観点から実施すべきと考えますが、見解を伺います。

今年度、「おぶせスタデイ」400万円、「ウォーキング健康教室」100万円の予算計上がされていますが、それぞれ単独事業としてではなく、総合的に、健康寿命という観点から実施すべきと考えますが、見解を伺います。

今回のスタデイで最も把握したいのは、町の特性である果樹産業に携わる方と、そうでない方との、上半身に及ぼす影響調査が主な内容です。ウォーキング効果については、実証されており、町でもパワーウォーキングの普及に努めています。

「ボルダリング」「スラックライン」「ボード」等、小布施町においてニュースポーツが普及されだしました。これらの施設と「テニスコート」「グラウ

自転車事故未然防止について、町内自転車事故の件数は。各年代での事故を減らす効果的施策は。自転車の走行環境として町の道路の特徴をどう捉えているのか。

自転車事故の件数は24年2件、25年5件です。自転車シミュレーター等を利用して講習会を実施していきたいと思

町内の狭く交通量の多い道路は、自転車走行には適していないという実情を踏まえ、自転車利用の交通安全の啓発活動に今まで以上に取り組むとともに、町内の危険個所の解消に努めてまいります。



サイクルツアー推進事業で整備された雁田緑道

自転車事故の件数は24年2件、25年5件です。自転車シミュレーター等を利用して講習会を実施していきたいと思

町内の狭く交通量の多い道路は、自転車走行には適していないという実情を踏まえ、自転車利用の交通安全の啓発活動に今まで以上に取り組むとともに、町内の危険個所の解消に努めてまいります。



小林正子 議員

Q

アベノミクスで経済の好循環は生まれず、物価上昇、年金減額、消費税増税と、町民の多くは生活が苦しくなっている。灯油価格がこのところ下がっている、あるいは今年は暖冬と言われているけれども、暖房費助成として福祉灯油の実施を求めます。

A

価格動向や近隣動向を考慮して判断したい。直近の価格動向からは必要性は低いと感じている。しかし、国が低所得者対策で検討しており、国が実行するときは行いたい。

Q

国がやるならとか近隣の動向とか情けない対応だ。18000円を割り、今後下落が見込まれる。年金生活者や生活保護世帯に18000円が負担

Q

国がやるならとか近隣の動向とか情けない対応だ。18000円を割り、今後下落が見込まれる。年金生活者や生活保護世帯に18000円が負担



「陸橋歩道を除雪してほしい」

アベノミクスで町民の生活が苦しくなっています

答 国が検討しているが、国がやらない時は状況を

(市村町長)

とならないか。町長はどう考えるか。町の人が全体に生活しにくくなっていると話を聞く。考えます。

その中で福祉灯油については国がやらない時は状況を見ながら町が考えます。

自助困難になっている。万全の除雪対策を

(八代総括参事)

除雪の働き手のない世帯が増加し、自助共助だけでは困難になっており、町としてのきめ細かな除雪対策を求めます。

①403号陸橋歩道の除雪を。

②通学路は登下校前に除雪完了。

③高齢化による除雪困難地域を町がチェック、申告・申請を受け付けていただきたい。

東西方向道路の日陰は圧雪凍結しやすく重点フォローが必要。重たい除雪時は自助除雪はより困難。状況をきめ細かに把握して、行政としての除雪区域を抜本的に広げた除雪を求めます。

④除雪110番設置を求めます。

①国道歩道、陸橋歩道は除雪していない。歩道や除雪車が入れない道路は地域で除雪

町は限られた資源の中で除雪しており、自分たちでまもる地域づくりをお願いします。

地域で：とおっしゃるが、どの自治会に依頼しているか。403陸橋歩道は管理する須坂建設事務所に依頼すべきです。

どこの区域をどの自治会へとはお願いしていません。陸橋歩道の除雪については須坂建設事務所にしっかり依頼していきます。

陸橋歩道は登下校前に除雪完了。

高齢化による除雪困難地域を町がチェック、申告・申請を受け付けていただきたい。

東西方向道路の日陰は圧雪凍結しやすく重点フォローが必要。重たい除雪時は自助除雪はより困難。状況をきめ細かに把握して、行政としての除雪区域を抜本的に広げた除雪を求めます。

④除雪110番設置を求めます。



原 勝巳 議員

雁田山雁田地区緩衝帯作業について

答 現在の形で実施をしていきたいと考えております
(八代総括参事)

Q

雁田山緩衝帯は雁田地区の農作物を野生鳥獣から守るために、雁田地区有害鳥獣類防止対策組合と、小布施町農業作物有害鳥獣駆除推進協議会で、毎年秋に行なう作業で、今回初めて参加し雁田地区関係者のご苦勞を強

く感じました。この地区はここ数年、大変多くの方が、集う場所となっており、その皆様が、安心安全で楽しまれているのは、雁田地区関係者の労力のお陰だと思えます。

①雁田区民の方々の労力の軽減を踏まえ、もっと幅広く緩衝帯作業への呼びかけを、②定期的に緩衝帯整備を。

A

①②今年の参加者は145名で年々増えており雁田地区の方々に加え、駆除推進協議会の猟友会、JA須高、生産部会、森林組合、ボランティア、県・町関係職員など幅広い皆様に参加を頂いています。最近では鳥獣の出没も減少して、効果が現れており引き続き現在の形で実施したいと考えてます。

A

①特別何かイベントをする事ではなく、おもてなしの心の小布施を楽しんでもてなしの心の小布施を楽し

北陸新幹線延伸に合わせ更なる小布施町づくりについておもてなしの心の小布施を楽しんでいただくことが大切かと思えます
(市村町長)

Q

巴錦が縁で「名菊巴錦里帰りプロジェクト」が、北陸新幹線金沢開業記念前イベントとして金沢市で開かれ、町文化協会と、巴錦保存会員総勢36名が、文化交流として出席され、「北陸新幹線が長野―金沢を結ぶ懸け橋に」を機に、①来年3月に北陸新幹線が、長野から金沢に延びる事により来訪者の増える事を願い更なる小布施町づくりへと思うが。

んでいただく事が大切かと思えます。また新幹線開通と言う事ではなく、巴錦保存会の皆様により金沢市と繋がりを持つ事ができましたので、今後の交流を深めていく事が、小布施町にとって必要な事と思えます。



名付け親の前田当主18代前田利祐氏へ市町村長が北斎巴錦を贈呈



403号沿道は昔から生活のための大切な「共有空間」だった



小西和実 議員

国道403号整備の今後について

答 修景は「地権者のリーダー」と「核となる場所」が必要
(市村町長)

Q

私も参加した小布施町国道403号整備デザイン会議で作成された提言書に準じた形で、来年度から国道403号の整備事業が行われるものと期待をしている。この整備内容と時期は、多くの町民の皆さんの生活にも関わっている。

A

取り組むことになっているか。また403号周辺の修景及び空き店舗の活性化への対応についてはどう考えているか。

歩道整備、照明計画や電線類の地中化については、

県による道路整備だけでなく小布施町としての403号周辺の修景及び空き店舗の活性化も重要ではないか。いま我々が知恵と力を出し合って、小布施の未来を築いていかなければならない。実際にお住まいの方、お店をされている方など地権者、当事者同士の合意形成が必要であると思う。

会議で具体的な議論が行われていた①歩道整備②照明計画③電柱の地中化については具体的にどう

県での検討作業と合わせ、できる限り町の提案が実現できるように関係機関と調整をしながら検討をしていく。403号周辺についての修景等は既に見本となる地域が2地区ある。修景を進めるには地権者のリーダーと核となる場所が必要になる。そういった場所を具体的に「ここはどうだ」というように提示して頂ければ、行政としてもどうやって進めていこうかという具体的な企画や計画が行える。核となる場所が具体的に浮上した際にはぜひ提示をして頂きたい。



渡辺建次 議員

空き家対策としての相談体制と助成や激変緩和策 (中條リーダー)

Q 町は、平成26年3月24日付で「空き家等の適正管理に関する条例」を制定しました。

た市町村が条例を制定（全国で約350自治体）しており、町も同様の判断により制定した。

A 国でも「空き家対策特別措置法」を制定しました。

この法律に基づく様々な支援策を町の計画に盛り込み、検討したい。

Q 子どもを守る「安心の家」の目的と存在数、またその実効性は。

A 現在79軒の登録をいただいています。役割は子どもの一時的保護などで、犯罪の抑止力として地域の大きな力となっています。

A 地域の実態に即した改善を図る必要があると判断し

Q 現在町内には、空き家が92軒（東京理科大学町づくり研究所の調査）存在しているとのこと。ワンストップの空き家総合相談体制を構築する必要があると思いますが。

A 現在のところ相談窓口の設置は想定していません。

Q 空き家の老朽危険化防止あるいは利活用のためにリフォームをする場合、または解体せざるをえない場合、危険防止と環境保全の視点、それから解体後の固定資産税の急騰（6倍）の激変緩和措置として、何らかの助成を考えるべきと思いますが。

A 平成17年より各種団体による「子どもの安全対策検討会」を開催するとともに、「見守り隊」の組織づくりや、防犯パトロールなどを実施しています。

Q 不審者による子供が被害者となる悲惨な事件が、毎年のように報道されています。町内の防犯体制は十分でしょうか。

A 平成17年より各種団体による「子どもの安全対策検討会」を開催するとともに、「見守り隊」の組織づくりや、防犯パトロールなどを実施しています。

Q 「シルバー安全安心力ルテ」の導入は同様の確認体制を導入していただきます（竹内総括参事）

A 認知症で徘徊のおそれのある人のカルテを事前に準備する方法を導入しては。昨年度より同様の確認体制を導入しています。今後、実施に即した事業として、拡充したいと思っています。



廃屋となった空き家



小林一広 議員

IPCCの第5次統合報告書に照らし小布施町が実際に行っていることは地球温暖化防止に向けて早急に取り組む (久保田副町長)

Q IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）が今年の10月27日から31日までペンハーゲンで開催され、第5次統合報告書をまとめ、発表がありました。それによると今世紀末までに温室効果ガスの排出量をゼロにする必要があるとの報告でした。化石燃料との決別を示唆したものと受け止められています。

では、なぜその必要があるのか？

「世界の平均気温が最大で4.8度上昇し、深刻で取り返しのつかない影響が出る恐れがある」からです。海水面が82センチ上昇し、高潮が増え、気候の変化に対応できない生物が絶滅の危機にさらされ、穀物生産量や漁獲量は減り、食糧危機が起きる危険性があるとされている。

ン、30年分しかありません。この報告を行政はどの様に捉え、どの様に考えるか。

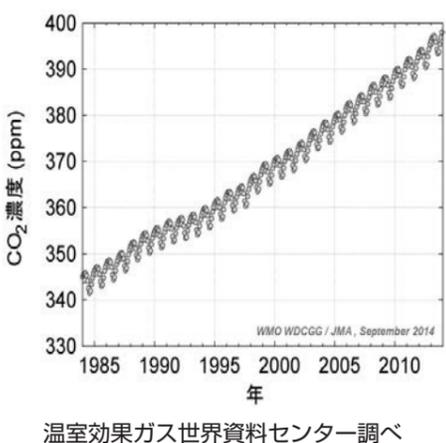
A 世界各国が自国の利益に固執せず、一体となって問題解決に向かっていくことが大切です。国、県、市町村、そして国民がそれぞれの立場で地球温暖化防止に早急に取り組むべきと考えます。

Q 世界の一員として小布施町が、今現在行っていることは何か。

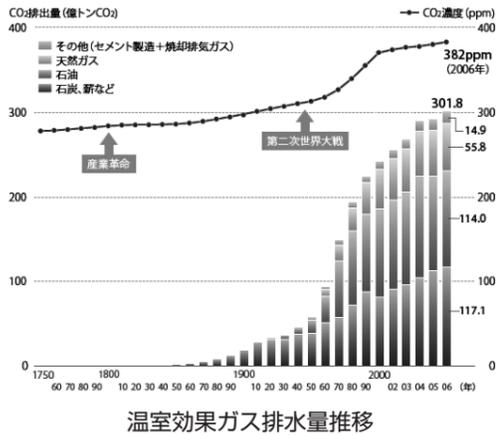
A 千葉大学を中心とした自然エネルギーの実行可能性を探るための調査事業（仮称）をもとに、町エネルギー推進計画（仮称）を策定します。栗方丘小学校に発電量が10kWの太陽光発電システムの設置工事を行いました。

Q 小布施町として今後どのようなことを行うべきか。また、どのようなことが実行可能か。

A 計画の策定により、自然エネルギーによる発電事業に取り組みで行きます。資金面では国庫補助金の見込めるものは支援を受けます。水力も可能性が見込まれ、発電施設建設の検討も可能と考えます。



温室効果ガス世界資料センター調べ



温室効果ガス排水量推移

産業革命前と比べ2100年までに世界の平均気温の上昇を2度未満に抑えることが必要であり、目標となっている。2度目標を達成するために何が必要なのか？ 二酸化炭素の排出量を2兆9千億トンに抑えなければなりません。既に、1兆9千億トンを出しています。残された排出量は1兆ト



富岡信男 議員

都住駅周辺の整備について

答 施設・道路の早急な整備に取り組みます (市村町長)

今後さらに長野電鉄にトイレの改修要望を行っていくとともに、町内の公共的トイレを計画的に改修するため、平成23年に策定した「公共施設・公衆トイレ改修計画」に基づき、順次整備をしてきています。維持・管理等検討しなければならぬ課題はありますが、都住駅トイレにつきましても計画に位置付けて整備を進めます。

都住駅前の道路については、歩道もなく幅員が狭い道路で危険度・緊急度が高い道路といえます。都住駅周辺の整備は、町で計画を立てて早急に進めるべきと考えますが考えを聞かせてください。

長野電鉄都住駅のトイレ整備については、地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会でも話を出していますが、なかなか改善に向けた動きがない状況です。

お店がつぶれてしまっていて栄えていない」と言っていました。ほくも確かにそうだと思います。これからは、ほくも議員さんたちのように町のことを考えていきたいと思えました。

長野電鉄の小布施駅・都住駅は、通勤・通学で利用する人をはじめ、観光で訪れる人にとっても玄関口であり、小布施町の顔となる場所でもあります。小布施駅前の整備は昭和56年に都市計画事業に決定、駅舎については昭和60年に完成、昭和61年には駅前広場、昭和63年には駐輪場が完成するなど、まちづくりの中心事業として位置づけ整備されて

きました。都住駅を見ますと、町の玄関口でありながら、人がくつろぐ場所も施設もない、トイレも何十年前の施設で汲み取り式、水飲み場の送迎用の駐車施設もないなど町の玄関口としての体裁をなしていません。

また、都住駅から町営グラウンドへ向かう道路は、幅員が狭く路肩も歩道もありません。この道路は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について



歩道もなく幅員が狭い 都住駅周辺道路

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

問

長野電鉄の小布施駅・都住駅は、通勤・通学で利用する人をはじめ、観光で訪れる人にとっても玄関口であり、小布施町の顔となる場所でもあります。小布施駅前の整備は昭和56年に都市計画事業に決定、駅舎については昭和60年に完成、昭和61年には駅前広場、昭和63年には駐輪場が完成するなど、まちづくりの中心事業として位置づけ整備されて

きました。都住駅を見ますと、町の玄関口でありながら、人がくつろぐ場所も施設もない、トイレも何十年前の施設で汲み取り式、水飲み場の送迎用の駐車施設もないなど町の玄関口としての体裁をなしていません。

また、都住駅から町営グラウンドへ向かう道路は、幅員が狭く路肩も歩道もありません。この道路は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

問

長野電鉄の小布施駅・都住駅は、通勤・通学で利用する人をはじめ、観光で訪れる人にとっても玄関口であり、小布施町の顔となる場所でもあります。小布施駅前の整備は昭和56年に都市計画事業に決定、駅舎については昭和60年に完成、昭和61年には駅前広場、昭和63年には駐輪場が完成するなど、まちづくりの中心事業として位置づけ整備されて

今後さらに長野電鉄にトイレの改修要望を行っていくとともに、町内の公共的トイレを計画的に改修するため、平成23年に策定した「公共施設・公衆トイレ改修計画」に基づき、順次整備をしてきています。維持・管理等検討しなければならぬ課題はありますが、都住駅トイレにつきましても計画に位置付けて整備を進めます。

また、都住駅から町営グラウンドへ向かう道路は、幅員が狭く路肩も歩道もありません。この道路は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

問

長野電鉄の小布施駅・都住駅は、通勤・通学で利用する人をはじめ、観光で訪れる人にとっても玄関口であり、小布施町の顔となる場所でもあります。小布施駅前の整備は昭和56年に都市計画事業に決定、駅舎については昭和60年に完成、昭和61年には駅前広場、昭和63年には駐輪場が完成するなど、まちづくりの中心事業として位置づけ整備されて

きました。都住駅を見ますと、町の玄関口でありながら、人がくつろぐ場所も施設もない、トイレも何十年前の施設で汲み取り式、水飲み場の送迎用の駐車施設もないなど町の玄関口としての体裁をなしていません。

また、都住駅から町営グラウンドへ向かう道路は、幅員が狭く路肩も歩道もありません。この道路は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

は、通勤・通学、幼稚園児の送り迎え、観光で訪れる皆さんにも多く利用されています。昨年の3月会議で計画的な道路整備について

特集 栗ガ丘小学校6年生 議会傍聴感想

平成26年12月4日に、6年生が授業の一環で小布施町議会11月会議の一般質問を傍聴に来られ、皆さんメモを取りながら真剣に傍聴していました。紙面の都合で、ごく一部ですが感想文を掲載しました。



6年1組の皆さん

議会見学

山本 蓮

ぼくは、町議会を見学したのが初めての体験だったので、何をしているかがよくわかりませんでした。けれども、町長さんに続き、いろいろな人が発言していてすご

いと思えました。あと、質問をする人は、30分しか話せないというのはすごくびっくりしました。小布施のデザインや道路を直すことについて質問や発言して、いろいろと小布施のことをしっかりと考えていると思いました。あと、ぼくがおどろいたのは、緊張をしていると思いますがしっかりと発言をしてお手本のように感じました。

町議会を見させていただきました。ありがとうございます。

町議会

古川 翔文

議場に入ったら、原議員が質問していました。すごく本格的でした。質問をしているとき、30分からは始まるタイマーが動いていました。質問に答える町長さんが発言するときは、タイマーが止まっていた。

小西議員は、国道403号線について質問していました。「南の方は栗菓子屋さんなどがあって栄えているけど、北のほうは色々な

町議会

小池 一輝

12月4日に小布施町の議会を見学に行きました。町役場には何回も入ったことがありますが、議会場には初めて入りました。修学旅行の時に衆議院の議場を見学しましたが、それを縮小したような感じがしました。

ぼくは、国道403号線についての質問が印象に残りました。質問した議員さんは、「南の方は栄えているけど、北の方は空き家や空き店舗が目立ちます」と言っていました。そのことを聞いて、ぼくもその通りだと思いました。ぼくは、議会見学を通して、町のことを考えてみる機会をたまには持ちたいと思いました。

小林 光希

渡辺建次さんの質問は小布施町の空き家の事と不審者の対策のことを話していました。すごい静か

で緊張しました。空き家は小布施の中で96軒もあるそうです。でも、一番びっくりしたのは多くの住んでいる地区が空き家が一番多い事でした。あまり空き家を見かけた

ことがなかったのびっくりしました。

次に不審者対策についてやっていました。子どもを守る安心の家のことを話していました。安心の家の看板がないと入りにくいという人もいました。ぼくも看板がないと入りにくいので賛成だと思いました。議会を近くで見ることができてうれしかったです。

小布施議会を見学して

山中 理乃

小布施の議会は、役場の3階でやっていました。私が思っていたよりも大きくてびっくりしました。渡辺建次

さんの質問を聞きました。質問時間は30分でした。

私は、不審者対策について気になりました。私は、通学路を中心とした個人経営のお店などに、子どもを守る安心の家が今は約八十カ所あるという事は知らなかった。のでそうなんだと思いました。すべての通学路ではないという事を聞いて、もっと増やしてほしいなと思いました。

町議会を見学して

山本 蒼

「次の質問者」。会場の中では、議会が始まっていました。私たちは、「空き家対策」や「不審者対策」などの質問や回答を聞きました。

空き家対策の話は、今の小布施町に空き家が何軒あるのかや、リフォーム・解体の時に町が補助するべきではないかななどの話がありました。

不審者対策の話は、安心の家に

ついてなどの話をしました。私は、安心の家には入ったことがないけれどもし不審者におそわれた時に安心の家は大事だと思いました。

町議会を見学して

高野 凌平

議員の人が質問して、その質問を担当者が答える。テレビでは見た事のある光景だったけど、実際に町で行われている所を今日初めて見学しました。小布施町の議場は、修学旅行で見学した国会議事堂を小さくしたようになっていました。ぼくたちが聞いた質問は、空き家対策と不審者対策です。空き家から、不審者の事までは広い事が話し合われている事は知らなくておどろきました。どの質問も、町の重要な事なので、みなさんはとても真剣でした。女性や若い議員の人も結構いました。今日は、議会を見学できて、よかったです。

小布施町の議会を見て

酒井 菜緒

議会での話し合いを聞いて、一番共感できたのは、小林議員の発

言にあった高齢者の人たちの年金生活に対する不満です。消費税率を8%に上げて国民の生活を無視していることと高齢者の年金が一

向に増えていけないこととは、私も問題に思うし、どうにかして欲しいです。小林議員は、「年金10万円の中から暖房費を払うのは大変だから町で補助してほしい。」と発言していました。これに対する答えは、状況を見ながら判断するというものでした。私は、「年金生活は大変だけど、町で負担するお金もやりくりが大変なんだなあ。」と思いました。

6年3組の皆さん



町議会傍聴の感想

笹岡 柀介

議会を傍聴して驚いたことがいくつもあります。議場は国会の衆

議院会議場の小型版みたいでとても立派でした。会議中はとても静かで、ぼくたちの会議とは大違いでした。そして、議員さんが発言をするときには訴えかけるように話していて、相手に思いを伝えるとはこういうことなんだと思いました。また、一人の持ち時間が決まっています、発言することをきばきと決めている所もすごいと思いました。町議会の傍聴で、ぼくは町の現状や課題になっていることが分かったし、教室での話し合いで参考にしていきたいことが見つかりました。

小布施町の議を傍聴して

樋口 輝

議会の最初の質問は、小林正子議員でした。その内容は、福祉灯油暖房費のやりくりが大変で、とても暖房へお金を回せないという高齢者の方の現状を発言していました。それに対する答えは、予算がたりないとか、少しは灯油価格が下がってきているというもの

でした。すると、小林議員は、予算は本当でないのか、灯油は安いと言えるのかと再質問をしていました。「議員さんたちは、小布施町に暮らす人々のためにこういった発言をしてくれているのだな。本当に感謝しないといけない。」と思いました。

小布施町の議会を聞いて

跡部 美優

私たちは、12月4日に町議会の傍聴をしました。議場は国会議事堂を小さくした感じでした。議題の中に私たちに關わる通学路の除雪のことも出てきたのでうれしかったです。小布施町の環境や冬の寒さ対策のことを町議会を考えている様子がよく分かりました。

私は話し合いを聞いて、議会とは「小布施町を今よりもっと暮らしやすい町にするため」のものなんだなと思いました。何かみんなで作る時には、みんなの意見をしっかりと聞いて、みんなが納得するように決めていくことが大事なんだと思いました。とてもよい勉強になりました。